

発表プログラム

9月20日(水) 午前

A会場 09:00~12:30

シン・膜口カ ～膜の進化と新展開～ (膜を利用した水処理技術研究委員会)

(座長: 安中祐子 (西原環境))

- 09:00~09:05 趣旨説明.....° 山村 寛 (中央大)
- 09:05~09:20 シミュレーションによる膜面ファウリング状態把握および薬液洗浄での MBR ファウリング抑制技術
.....° 宮川紗奈, 小林 巧, 羽根和希, 富岡一憲 (東レ)
- 09:20~09:35 高濁度対応膜モジュールを用いた膜ろ過技術.....° 宮川直樹, 藪野洋平, 竹下俊光, 三宅孝治 (クラレ)
- 09:35~09:50 水処理用膜の高性能化と非塩素系の膜洗浄薬剤.....° 五條 豊, 塚原隆史 (旭化成)
- 09:50~10:05 ダイレクトナノ濾過とその応用 (PFAS, 色度除去等)° 桂 常敦 (NX フィルトレーション)
- (座長: 須田康司 (水ing エンジ))
- 10:10~10:25 残留塩素等のセンサー技術について.....° 川上雅之 (オルガノ)
- 10:25~10:40 嫌気性 MBR 法によるメタン発酵の効率化
.....° 李 玉友 (東北大院・工), 郭 広沢, 周 士通 (東北大院・環境)
- 10:40~10:55 正浸透膜法を利用した有用物質の濃縮プロセスに関する検討
.....° 松岡 淳 (神戸大), 安川政宏, 合田昌平 (東洋紡エムシー), 松山秀人 (神戸大)
- (座長: 大熊那夫 (造水促進セ))
- 10:55~11:25 【特別講演/膜ろ過アーカイブ】膜ファウリング研究を振り返って° 中尾真一 (工学院大/東京大)
- (座長: 山村 寛 (中央大))
- 11:30~11:50 下水道における技術開発と上下水道一体化に向けて.....° 工藤 真 (国交省・下水道部)
- 11:50~12:10 東京都下水道局における地球温暖化対策の取組.....° 宗吉 統, 井桁和輝, 大石哲也 (東京都・下水道)
- 12:10~12:30 全体討論

9月20日(水) 午前

B会場 09:00~12:30

島しょ域における水環境の現状・課題と対応 (熱帯・亜熱帯地域水環境研究委員会)

(座長: 中野拓治 (琉球大))

- 09:00~09:05 趣旨説明
- 09:05~09:35 島しょ・亜熱帯地域の沖縄における除湿水の有効活用とその展望
.....° 泉水 仁 (琉球大・研基統セ), 中川鉄水, 福本晃造 (琉球大), 米倉 勲 (共栄コントロールズ)
- 09:35~10:05 沖縄県における地下水・土壌汚染.....° 宮城俊彦 ((元) 沖縄県衛環研)
- (座長: 宮城俊彦 ((元) 沖縄県・衛環研))
- 10:30~11:00 島しょ域における耕種農地からの窒素流出機序とその制御.....° 中西康博 (東京農大)
- 11:00~11:30 島しょ域における水環境の現状・課題とサンゴ礁生態系保全 (与論島を事例として)
.....° 中野拓治 (琉球大), 中西康博 (東京農大), 池田香菜 (海の再生ネットよろん)
- 11:30~12:00 与論島におけるサンゴ礁を取り巻く水環境改善への取り組み
.....° 池田香菜 (海の再生ネットよろん), 光 俊樹 (与論町役場)
- 12:00~12:30 総合討議

9月20日(水) 午前

D会場 09:00~12:30

流域物質動態の解明につながるデータサイエンス (流域物質動態とノンポイントソース研究委員会)

- 09:00~09:05 趣旨説明.....° 井上隆信 (豊橋技科大院)
- (座長: 治多伸介 (愛媛大院))
- 09:05~09:40 【基調講演】沿岸生態系のデータサイエンス-プロセスモデルの変遷と確率モデルの展望-
.....° 相馬明郎 (大阪公大院)
- 09:40~10:00 食物連鎖モデルを用いた播磨灘北部沿岸域・中央南部域の植物プランクトンの種別差による水質への影響評価.....° 古賀佑太郎 (兵庫県・環研セ), 嶋寺 光 (大阪大), 佐藤祐一 (滋賀県・琵琶湖環科研セ)
- 10:00~10:20 流域における有機化合物のシリコモデルアプローチ-データマイニング, パラメータ予測, 運命モデル
.....° 小松英司 (明治大・環境創生科研)
- (座長: 佐藤祐一 (滋賀県・琵琶湖環科研セ))
- 10:30~10:50 公表資料・データと自前調査の結合-酸性雨データと渓流水質および社会・工業統計資料と大規模流域水質収支による原単位推定-° 海老瀬潜一 ((元) 摂南大)

- 10:50~11:10 低頻度観測データから期間流出負荷量を推定するための水文諸量データ解析プロトコルの提案
°原田茂樹 (福島大)
- 11:10~11:30 精密質量分析計を用いた河川水中溶存有機物の起源推定の試み
°石井淑大 (国交省・国総研), 栗栖 太, 春日郁朗 (東京大院), 古米弘明 (中央大)
- 11:30~11:50 人工衛星データと機械学習を用いた内湾湖沼表層のプラスチックパッチ検出ソフトの開発
°亀田 豊 (千葉工業大), 佐久間颯也 (北海道大院), 藤田恵美子 (千葉工業大)
- (座長: 井上隆信 (豊橋技科大))
- 11:50~12:30 流域物質動態とノンポイントソース研究に係るプロジェクト紹介

9月20日(水) 午前

F会場 09:00~12:30 (ポスター発表はG会場)

設立35年目の展開図(微生物生態と水環境工学研究委員会)

(座長: 伊藤 司 (群馬大))

- 09:00~09:05 趣旨説明.....°伊藤 司 (群馬大)
- 09:05~09:40 研究委員会の先人達から学んだことと、これからの(嫌気性)微生物生態研究の可能性
°関口勇地 (産総研)
- 09:40~10:15 水処理生態系の制御は可能になったか.....°幡本将史, 三輪 徹, 滝本祐也 (長岡技科大)
- (座長: 堀 知行 (産総研))
- 10:15~10:50 辺境・近境: 廃水処理微生物制御をめぐる冒険.....°飛野智宏 (東京大)
- 10:50~11:25 薬剤耐性(レジストーム)の旅~下水に乗ってどこへ行く~.....°本多 了 (金沢大)
- ポスター発表(11:30~12:30)

(座長: 伊藤 司 (群馬大), 堀 知行 (産総研))

- Dynamics of extracellular antimicrobial resistome in a wastewater treatment plant
°Mardalisa, Rongxuan Wang, Muhammad Adnan Sabar, Ryo Honda (金沢大)
- 回転メッシュ担体の前段設置が膜分離活性汚泥法の処理性能及び汚泥性状に与える影響について
°三輪 徹, 幡本将史, 滝本祐也, 山口隆司 (長岡技科大)
- Influence of high-frequency, low-voltage alternating electric fields on sludge characteristics and microbial communities in laboratory-scale sequencing batch reactor
°Patthranit Kunlasubpreedee, Tomohiro Tobino, Fumiyuki Nakajima (東京大)
- Role of Anaerobic and Aerobic Bacteria in WAT-Weed And TCOM (Thermophilic Contact Oxidation) Method°Tadahiro Mori (Inst. Restor. Lakes), Masahiro Oikawa (i-Project)
- 新規メタン生成古細菌NY-STAYD株のTMAH分解に関するゲノムおよびトランスクリプトーム解析
°井口晃徳, 山口利男, 重松 亨 (新潟薬科大), 珠坪一晃 (国環研/東京大)
- 微細気泡水を用いた純菌バイオフィルムの形成制御.....°福島佑介, 伊藤 司 (群馬大)
- 微細気泡水を用いた混合菌バイオフィルムの形成制御.....°野田理音, 伊藤 司 (群馬大)
- 安定同位体のrRNA標識レベルによる微生物代謝特性の理解に向けて
°青柳 智, 堀 知行 (産総研)
- 活性汚泥微生物群が有する二次代謝産物生合成遺伝子の多様性
°富田 駿, 黒田恭平, 成廣 隆 (産総研)
- メタン酸化細菌が優占化した水田土壌由来の微生物群集によるタンパク質産生
°徐 天祥, 安田昌平, 黒岩 恵, 寺田昭彦 (東京農工大)

9月20日(水) 午後

A会場 13:30~17:00

環境エンジニアリングにおける電気化学的技術(電気化学的技術研究委員会)

(座長: 窪田恵一 (群馬大院))

- 13:30~13:35 挨拶.....°渡邊智秀 (群馬大院・理工)
- 13:35~14:15 特別講演: ビオロゲン共存下の亜セレン酸電極還元反応とセレン除去・回収への展開
°今林慎一郎, 村田和香奈, 越雲文也, 村上大昌, 小倉康寛 (芝浦工業大・工)
- 14:15~14:35 オゾンと電解を組み合わせた促進酸化法によるジクロフェナクの無機化特性
°井関正博 (東邦大・理), 寺井智紀 (東邦大院・理)
- 14:35~14:55 ペルフルオロオクタン酸の多孔性錯体結晶による吸着とその後の電解酸化による濃縮分解
°井関正博 (東邦大・理), 宮澤ひな乃, 鳥巢亜麻音 (東邦大院・理), 今野大輝 (東邦大・理)
- 14:55~15:15 高濃度有機廃液からの抗生物質除去のための電気化学凝集における鉄溶出手法の検討
°鈴木崇矢, 吉田 弦, 井原一高 (神戸大院・農)

(座長：井関正博(東邦大))

- 15:25~15:45 堆積物微生物燃料電池における多種イオンの挙動に関する研究
.....松木昌也, 平川周作(福岡県・保環研)
- 15:45~16:05 底質性状の違いによる堆積物微生物燃料電池の諸性能への影響について
.....窪田恵一(群馬大院・理工), 見島伊織(埼玉県・環科国セ),
竹村泰幸(和歌山高専), 渡邊智秀(群馬大院・理工)
- 16:05~16:25 一体型電極モジュールの構成条件が窒素処理と発電性能へ及ぼす影響
.....渡邊智秀, 劉 沢(群馬大院・理工), 岡本恭沙(群馬大・理工), 窪田恵一(群馬大院・理工)
- 16:25~16:45 レジオネラ属菌を指標とした温浴施設循環式ろ過器の電解オゾン水による消毒方法の検討
.....小森正人, 住谷敬太(ヤマト・環技研), 泉山信司(国感研), 田栗利紹(長崎県・環保研セ)

(座長：榊原 豊(早稲田大院))

- 16:45~17:00 総合討論

9月20日(水) 午後

B会場 13:30~17:00

環境再生保全のための水循環および資源循環における高度化適正方策(生物膜法研究委員会)

(座長：稲森悠平(NPO 法人バイオエコ技術研究所))

- 13:30~14:00 水循環・資源循環の高度化による環境再生保全に資する研究・技術開発の現状と方向性
.....稲森悠平, 稲森隆平(NPO バイオ技研), 打林真梨絵, 新井喜明, 鮫島正一(明電舎),
西村 修, 李 玉友(東北大)
- 14:00~14:40 地球温暖化対策を踏まえた資源循環におけるバイオ炭の活用方策.....須藤重人(農研機構)
- 14:40~15:10 環境再生保全の開発評価に資する w/o ドロップレットを活用した微生物培養技術の開発
.....野田尚宏(産総研), 大田悠里(オンチップ・バイオ)
- 15:10~15:40 水循環健全化のための AI を活用した下水処理運転支援技術による環境再生保全
.....鮫島正一, 木村雄喜(明電舎)
- 15:40~16:10 ハヶ岳地域でのオフグリッド住環境実現に向けた水循環健全化のための生物膜・RO 膜技法の導入及び生活状況の実証評価.....川島壮史, 池田秀紀(U3 イノベーションズ), 門屋尚紀(ダイキアクシス),
稲森悠平, 稲森隆平(NPO バイオ技研), 鈴木理恵(茨城薬研)
- 16:10~16:40 環境再生保全を目的とした温暖化対策に資する埼玉県における取組
.....木持 謙(埼玉県・環科国セ), 近藤貴志(中外テクノス), 榊原 豊(早稲田大)
- 16:40~17:00 総括・展望

9月20日(水) 午後

C会場 13:30~17:00

プラスチックおよびその由来物による環境リスク(評価の課題と展望)(バイオアッセイによる安全性評価研究委員会)

(座長：山本裕史(国環研))

- 13:00~13:05 趣旨説明.....山本裕史(国環研)
- 13:05~13:40 (基調講演) マイクロプラスチック, マイクロカプセル, フィルム材料などの生態毒性評価の課題と展望
.....鎌迫典久(愛媛大)
- 13:40~14:05 マイクロプラスチック研究に関する化学工業会の取り組み:LRI および MARII の活動紹介
.....森 剛志(日化協 LRI)
- 14:05~14:30 東京湾におけるマイクロプラスチックの環境リスク評価の試行.....内藤 航(産総研)
- 14:30~14:55 大阪湾をモデルケースにしたマイクロプラスチックの生態リスク評価.....堀江好文(神戸大)
- 14:55~15:10 休憩
- (座長：新野竜大(三菱ケミカル))
- 15:10~15:35 海洋プラスチックを摂食した魚類の生態的情報.....大久保信幸(水技研)
- 15:35~16:00 洗濯由来のマイクロファイバーの生態毒性評価.....村田里美(土木研)
- 16:00~16:25 タイヤ酸化防止剤由来の6-PPD キノンの生態毒性評価.....日置恭史郎(国環研)
- 16:25~16:50 総合討論
- 16:50~17:00 総括.....鎌迫典久(愛媛大)

9月20日(水) 午後

D会場 13:30~17:00

地域からの発信~持続可能な水環境づくり~(地域水環境行政研究委員会/共催:全国環境研協議会)

(座長：見島伊織(埼玉県・環科国セ))

- 13:30~13:35 趣旨説明.....西嶋 涉(広島大・環安セ)

- 13:35~13:55 受賞講演 外来付着珪藻 *Cymbella janischii* の多摩川水系での分布と季節消長
 °石井裕一, 安藤晴夫 (東京都・環科研), 清沢弘志 (日本海洋生物研究所)
- 13:55~14:15 招待講演 地域におけるマイクロプラスチック研究の役割
 °中尾賢志, 秋田耕佑, 藤原康博 (大阪市・環科研セ), 尾崎麻子 (大阪健康安全基盤研),
 榊元慶子 (大阪公大院), 奥田哲士 (龍谷大)
- 14:15~14:35 大阪府のダイオキシン類常時監視データを活用した発生源解析, 経年変化
 °井戸優人, 渡邊育弥, 伊藤耕二, 矢吹芳教 (大阪府・環農水研)
- 14:35~14:55 水源地の持続可能性と受益者の Well-being の関係性~早明浦ダムを例にして~
 °幸福 智, 吉田拓矢 (いであ), 尾崎康隆 (土佐町), 松本 明 (高知大),
 伊熊結以, 小泉昌紀 (NEC)
- 14:55~15:15 ローカル SDGs の策定とその学術的評価~滋賀県・琵琶湖の取組を例に~
 °佐藤祐一 (滋賀県・琵琶湖環科研セ), 三和伸彦 (滋賀県),
 曾我部共生 (滋賀県・琵琶湖保全再生課)

(座長: 矢吹芳教 (大阪府・環農水研))

- 15:20~15:40 北海道沿岸域における表面海水 pH の長期傾向について °山口高志 (北海道総研・エ環地研)
- 15:40~16:00 日本各地の水環境中有機物の分解特性にみられる共通性について
 °鈴木元治 (兵庫県・環研セ), 岩淵勝己 (岩手県・資源循環推進課),
 阿部なるみ (岩手県・環研セ), 長濱祐美 (茨城県・霞ヶ浦環科セ), 見島伊織 (埼玉県・環科国セ),
 石井祐一 (東京都・環科研), 長谷川祐弥 (山梨県・衛環研), 大島 詔 (大阪市・環科研セ),
 濱脇亮次 (広島県・総研保環セ), 西嶋 渉 (広島大・環安セ)
- 16:00~16:20 簡便な水質シミュレーションを用いた牛久沼水質の保全・改善対策
 °長濱祐美 (茨城県・霞ヶ浦環科セ), 浅見真紀 ((元) 茨城県・環境対策課),
 小泉知義, 森田雅子, 深谷惇志 (日本ミクニヤ), 湯澤美由紀 ((元) 茨城県・霞ヶ浦環科セ),
 嘉成康弘 (茨城県・環境対策課), 古米弘明 (中央大)
- 16:20~16:40 蛍光分析による有機汚濁発生源の解析手法の開発 °池田和弘 (埼玉県・環科国セ),
 日下部武敏 (大阪工業大), 見島伊織, 渡邊圭司 (埼玉県・環科国セ)
- 16:40~17:00 沿岸海域を対象にした地方環境研との共同研究 °牧 秀明 (国環研), 飯村 晃 (千葉県・環研セ)

9月20日(水) 午後

E会場 13:30~17:00

土壤汚染対策法施行から20年, 土壤地下水汚染問題に対する最新研究動向 (土壤地下水汚染研究委員会)

(座長: 小林 剛 (横浜国大))

- 13:30~13:35 挨拶 °江種伸之 (和歌山大)
- 13:35~13:52 一般廃棄物焼却灰の圧密変化と有害金属の浸出特性
 °原 淳子 (産総研), 寺島昇吾, 椿 知子, 友口 勝 (DOWA エコシステム)
- 13:52~14:09 地下水位変動が汚染物質の移動現象に及ぼす影響の解明 °土田恭平 (産総研), 中村謙吾 (埼玉大),
 渡邊則昭 (東北大), 井本由香利 (産総研), 川辺能成 (早稲田大), 駒井 武 (東北大)
- 14:09~14:26 塩素化エチレン類汚染サイトにおける電気発熱法とバイオレメディエーションを併用した浄化実証
 °高畑 陽, 渡邊竜麻, 福島真理子, 須網功二 (大成建設)
- 14:26~14:43 VOC 汚染サイトにおける原位置浄化工法の改良とサステナビリティ評価手法の適用
 °山崎祐二, 古川靖英 (竹中工務店)
- 14:43~15:00 Mg系吸着材による As(III)-F 同時除去について
 °杉田 創, 森本和也, 斎藤健志, 原 淳子 (産総研)

(座長: 杉田創 (産総研))

- 15:10~15:27 原位置浄化技術への再生可能エネルギー導入の可能性
 °江種伸之, 田内裕人 (和歌山大), 丸山裕嗣 (タクマ), 平田健正 (和歌山大)
- 15:27~15:44 PFAS 汚染土壌・地下水の原位置土壌洗浄の適用可能性に関する検討
 °日野良太, 西川直仁, 西田憲司, 福武健一 (大林組)
- 15:44~16:01 PFAS 汚染地下水の揚水処理対策への粉末活性炭添着フィルターの適用に関する基礎検討
 °中島 誠, 瀬野光太, 佐藤徹朗 (国際航業), 西村 章, 西村 聡 (流機エンジニアリング)
- 16:01~16:18 プリーツフィルター・機能性粉体法を用いた沖縄の湧き水 PFAS 汚染浄化
 °山内 仁, 西村 章 (流機エンジニアリング), 高柳 宏, 嘉手苺智子 (太名嘉組),
 草場周作, 安原雅子 (エンバイオ・エンジニアリング)
- 16:18~16:35 表層土壌汚染物質のリスク評価と持続可能性に向けた管理手法の検討
 °小林 剛, 万 晟吉, 半田千智, 深谷亮太, 李 京, 濱邊将秀 (横浜国大)

- 16:35~16:52 福島県伊達市における空間線量率を用いた長期リスク評価と住民とのリスクコミュニケーション
藤長愛一郎 (大阪産業大), 村山留美子 (神戸大), 岸川洋紀 (武庫川女子大)
- 16:52~17:00 総合質疑・総括

9月20日(水) 午後

F会場 13:30~17:00

農業・農産物の持続可能性に貢献する水環境研究とは (農産物に関わる水・バイオマス循環技術研究委員会)

(座長:永禮英明 (岡山大))

- 13:30~13:35 趣旨説明.....永禮英明 (岡山大)
- 13:35~14:20 カスケード型資源循環システムによる持続可能な施設園芸を目指して.....藤原 拓 (京都大)
- 14:20~15:05 農村地域における処理水・汚泥利用の発展性と今後の研究の重要性.....治多伸介 (愛媛大)
- (座長:中村真人 (農研機構))
- 15:10~15:50 持続可能な農業とこれからの資源循環.....林 岳 (農林水産政策研)
- 15:50~16:30 昆虫の飼料化利用と水畜産業の持続可能性
瀬山智博, 平康博章, 大福高史, 谷本秀夫 (大阪府・環農水研)
- (座長:森田真由美 (月島アクアソリューション))
- 16:35~17:00 全体討論

9月20日(水) 午後

G会場 13:30~17:00

身近な生活環境に潜む危険の共有と将来に向けた生活者としての対策と実践 (身近な生活環境研究委員会)

(座長:山室真澄 (東京大・新領域))

- 13:30~13:35 趣旨説明.....大島 詔 (大阪市・環科研セ)
- 13:35~13:55 激甚化する豪雨と生活環境の災害リスク要因を考える.....土屋十隼 (中央大・理工学研)
- 13:55~14:15 令和4年台風第15号における静岡市の断水と対応に関する報告杉村晃一 (静岡市)
- 14:15~14:35 災害時における生活・水需要・水利用と被災後の健康.....畠山典子 (大阪公大院・看護)
- 14:35~14:55 井戸を見直すー身近な減災インフラが機能する条件とはー.....遠藤崇浩 (大阪公大院・現シス)
- (座長:山田建太 (常葉大))
- 15:05~15:25 トイレから考える日本の自然の生産性低下と資源回収型の下水処理構想
生地正人 (四電技術コンサルタント)
- 15:25~15:55 生活者はプラスチックとどのように関わっているか (2023)小寺正明 (環境・国際研究会),
 原口公子 (NPO 遠賀川流域住民の会), 風間真理 (東京湾の環境を良くする会)
- (座長:柿本貴志 (埼玉県・環科国セ))
- 16:05~17:00 総合討論

9月20日(水) 午後

H会場 13:30~17:00

水環境と薬剤耐性:ワンヘルスアプローチの現在地 (水中の健康関連微生物研究委員会)

(座長:原本英司 (山梨大院・総研部))

- 13:30~13:35 趣旨説明.....片山浩之 (東京大院・工)
- 13:36~13:48 水環境における薬剤耐性菌の発生源と挙動解明の試み~水環境中の薬剤耐性菌はどこからやってくるのか?~.....清 和成, Mohan Amarasiri, 古川隼士 (北里大・医衛)
- 13:49~14:01 都市河川における薬剤耐性遺伝子叢の動態と雨天時下水越流水の影響
 Muhammad Adnan Sabar (金沢大院・自然研), 松浦哲久, 原 宏江 (金沢大・理工),
 井原 賢 (高知大・農), 渡部 徹 (山形大・農), 田中宏明 (信州大・工), 本多 了 (金沢大・理工)
- 14:02~14:14 東北地方の一級河川から単離したESBL産生大腸菌の時空間分布
西山正晃, 釧持ひろ (山形大・農), 森 祐哉 (山形大院・農),
 米田一路 (岩手大院・農), 渡部 徹 (山形大・農)
- 14:15~14:27 下水処理プロセスにおける大腸菌群の菌叢と薬剤耐性プロファイルの変化
津田康平 (宮崎大院・工), 謝 暉 (宮崎大院・農工), 鈴木祥広 (宮崎大・工)
- 14:28~14:40 下水処理過程におけるファージを利用した薬剤耐性菌の制御手法の開発
李 善太, 高山夏姫, 畠山櫻子 (八戸高専)
- (座長:佐野大輔 (東北大院・工))
- 14:50~15:02 COPMAN法を用いた下水中薬剤耐性遺伝子の検出.....黑板智博, 岩本 遼 (AdvanSentinel)

- 15:03~15:15 Prevalence and characteristics of extended spectrum beta-lactamase-producing *Escherichia coli* in sewage collected at manholes ° Yu Tang, Ryota Gomi, Fumitake Nishimura (京都大院・工), Masaru Ihara (高知大・農)
- 15:16~15:28 河岸のイネ科植物がビーチの細菌汚染源である可能性に関する調査研究 ° 西村恵美 (宮崎大院・農工/いであ), 西脇亜也 (宮崎大・農), 鈴木祥広 (宮崎大・工)
- 15:29~15:41 細菌・ウイルス・動物 DNA 濃縮手法としての中空糸限外ろ過膜法およびシリンジ式精密ろ過膜法の比較 ° 高松由樹 (富山県大院・工), 花本征也 (金沢大・環保セ), 黒田啓介, 三小田憲史, 松岡修太, 端 昭彦 (富山県大・工)
- 15:42~15:54 F 特異 RNA フェージ野生株の表面特性および凝集膜ろ過処理への影響 ° 安井 碧 (京都大院・工), 片山浩之 (東京大院・工)
- (座長: 井原 賢 (高知大・農))
- 16:05~16:17 病院トイレ排水中における新型コロナウイルスおよび他の病原ウイルスのモニタリング ° 平井聡一郎 (山梨大院・医工農), 細田 悟 (雷神の風/大田病院), 原本英司 (山梨大院・総研部)
- 16:18~16:30 高感度ウイルス検出技術 EPISENS-M 法を用いた週及型調査による下水バンキングの概念実証 ° 北島正章, 安藤宏紀, 岡部 聡 (北海道大院・工)
- 16:31~16:43 新型コロナウイルス感染症の流行予測モデルの構築 ° 飯塚勇仁, 大石若菜, 佐野大輔 (東北大院・工)
- 16:44~17:00 総合討論 ° 片山浩之 (東京大院・工)

9月21日(木) 午前

A会場 09:00~12:30

湿地・沿岸域研究の最前線と大阪湾のいま (湿地・沿岸域研究委員会)

(座長: 藤林 恵 (九州大学))

- 09:00~09:40 特別講演「大阪府域における生物多様性とその保全」 ° 相子伸之 (大阪府・環農水研)
- (座長: 長濱祐美 (茨城県・霞ヶ浦環科セ))
- 09:50~10:05 マイクロゾム WET 試験による谷津干潟におけるグリーンタイドの季節的影響の解析評価 ° 佐藤颯介, 奥 遼太, 大平和成, 村上和仁 (千葉工業大), 稲森隆平, 稲森悠平 (NPO バイオ技研), 鮫島正一 (明電舎)
- 10:05~10:20 嫌気性消化液タブレットを用いた藻類の増殖試験 ° 浅岡 聡, 松村実乃里 (広島大), 吉田 弦, 井原一高 (神戸大)
- 10:20~10:35 長期水質データに基づく有明海湾奥部水域の水環境特性に関する研究 ° 高井佑豪, 山西博幸 (佐賀大)
- 10:35~10:50 気仙沼湿地水と周辺河川水及び汽水域海水中的鉄濃度の関係性 ° 西田昌平, 劉 丹 (有明高専), 山本光夫 (東京大), 横山勝英 (都立大)
- 10:50~11:05 今津干潟に対する溶存態ケイ素負荷量と珪藻の群集構造の変化 ° 藤林 恵, 有馬悠祐 (九州大), 千葉 崇, 武藤瑞果 (酪農学園大), 小森田智大 (熊本県大), 清野聡子, 久場隆広 (九州大)
- (座長: 藤林 恵 (九州大))
- 11:15~11:30 二枚貝および巻貝におけるマイクロプラスチック摂食と水質浄化能に及ぼす影響 ° 村上和仁 (千葉工業大), ° 坂口遼馬 (千葉工業大院), 石塚 真, 内間淑乃 (千葉工業大)
- 11:30~11:45 黒瀬川から広湾に流入する微小粒子挙動の可視化 ° 下ヶ橋雅樹 (叡啓大), 中井智司, 西嶋 涉 (広島大)
- 11:45~12:00 日本海溝における底質柱状試料中の微小マイクロプラスチックの存在実態調査 ° 田中周平 (京都大), 實野佳奈 (早稲田大), 星野辰彦 (国立海洋研), 西川洋平 (産総研), 竹山春子 (早稲田大), 稲垣史生 (国立海洋研)
- 12:00~12:15 Spreading of antibiotic resistance genes in surface seawater and plastics of the semi-enclosed Osaka bay ° LI Wenjiao, TANAKA Shuhei (Kyoto University), SU Haoning, NADYA Diva Sagita, LI Fusheng (Gifu University)
- 12:15~12:30 発表取り止め

9月21日(木) 午前

B会場 09:00~12:30

嫌気性生物反応における微生物解析技術の最前線 (嫌気性微生物処理研究委員会)

(座長: 西村文武 (京都大))

- 09:00~09:05 趣旨説明 ° 西村文武 (京都大)

- 09:05~09:55 嫌気消化菌叢は宝の山……………°中島田豊 (広島大)
 (座長:日高 平 (京都大))
- 10:05~10:20 磁気力を利用した電子伝達物質の保持によるメタン発酵におけるアンモニア阻害の緩和
 ……………°上野和隆, 吉田 弦, 酒井保蔵, 井原一高 (神戸大)
- 10:20~10:35 二相ハイタン発酵における循環比率の増減による微生物群集構造への影響
 ……………°覃 宇, 朱 愛軍, 李 璐, 李 玉友 (東北大)
- 10:35~10:50 Azo dye anaerobic treatment in a UASB coupled with PVA/Fe/Starch gel-bead biocarrier
 … °Thu Huong Nguyen, Takahiro Watari, Masashi Hatamoto, Takashi Yamaguchi (長岡技科大)
 (座長:吉田 弦 (神戸大))
- 11:00~11:15 木質燃焼灰を負荷したバイオマス熱分解により生成したバイオ炭の特性と嫌気性微生物との相互作用
 ……………°小林拓朗, 倉持秀敏 (国環研)
- 11:15~11:30 嫌気性処理とバイオ炭吸着による熱分解ガス凝縮廃液に含有する有機炭素の除去挙動
 ……………°呉 江, 李 燁媚, 小林拓朗, 倉持秀敏 (国環研)
- 11:30~11:45 光合成細菌を含む下水の嫌気性消化汚泥の微生物解析……………°日高 平, 西村文武 (京都大)
 (座長:西村文武 (京都大))
- 11:50~12:30 総合討議

9月21日(木) 午前

C会場 09:00~12:30

紫外線を用いた水処理技術の最前線 (紫外線を利用した水処理技術研究委員会)

(座長:志賀淳一 (メタウォーター))

- 09:00~09:10 主旨説明……………°大瀧雅寛 (お茶の水女大), 録画再生予定 (海外出張のため)
- 09:10~09:30 紫外線を用いた水処理技術に関する総論
 ……………°大瀧雅寛 (お茶の水女大), 録画再生予定 (海外出張のため)
- 09:30~09:50 水道における紫外線照射装置の認定審査の概要及び装置の導入状況
 ……………°渡部太士, 市川 学, 清塚雅彦 (水道技術研究センター)
- 09:50~10:10 下水処理場における紫外線消毒の活用……………°出口憲一郎 (千代田工販)
- 10:10~10:30 小規模水施設における UV-LED 消毒装置の多地点実証 ……………°小熊久美子 (東京大院)
 (座長:小熊久美子 (東京大院))
- 10:45~11:05 紫外線水処理装置の開発状況……………°志賀淳一 (メタウォーター)
- 11:05~11:25 紫外線処理を活用した有機物分解と純水精製……………°山越裕司 (日本フォトサイエンス)
- 11:25~11:45 多剤耐性大腸菌の紫外線照射における不活化と光回復特性
 ……………°安井宣仁 (近大高専), 大久保勉 (木更津高専)
- 11:45~12:05 下水の飲用再利用に対する促進酸化処理:殺菌と化学物質分解……………°藤岡貴浩 (長崎大)
- 12:05~12:25 調光制御機能を有する紫外線照射装置におけるのUVランプ交換時期の検討
 ……………°小林伸次, 阿部法光, 城田昭彦, 牧瀬竜太郎, 中嶋可南子 (東芝インフラシステムズ)
- 12:25~12:30 総括……………°神子直之 (立命館大)

9月21日(木) 午前

D会場 09:00~12:30

マイクロプラスチック研究の最前線 (マイクロプラスチック研究委員会)

(座長:大塚佳臣 (東洋大・総合情報))

- 09:30~09:50 大型浄化槽の通日調査による生活排水由来の繊維状マイクロプラスチックの排出実態の検討
 ……………°鈴木裕識 (岐阜大・工), 山本幸平 (岐阜大院・自然科技), 山崎多聞 (岐阜大・工),
 田中周平 (京大院・地環), 李 富生 (岐阜大・流圏セ)
- 09:50~10:10 重信川流域における微細マイクロプラスチックの分布と動態
 ……°片岡智哉 (愛媛大院・理工), 伊賀陽太 (愛媛大・工), 松浦到威, 高上敦司 ((元)愛媛大・工)
- 10:10~10:30 都市河川におけるマイクロプラスチックサンプリングのばらつきと精度
 ……………°田中 衛 (東京理科大・理工), 片岡智哉 (愛媛大院・理工), 二瓶泰雄 (東京理科大・理工)
- 10:30~10:50 アジア諸国のプラスチックモニタリング体制構築に向けてフィリピン Butuanon river の調査事例を例に
 ……………°亀田 豊, 藤田恵美子, 本橋悠加, 矢澤礼瀬 (千葉工業大・創造工)
 (座長:鈴木裕識 (岐阜大・工))
- 11:00~11:20 余剰汚泥からの生分解性プラスチック生成に関する基礎的検討
 ……………°長寄 真, 石井淑大, 重村浩之 (国総研)

- 11:20~11:40 各種海洋マイクロプラスチックモデルの作製と特性解析
°中谷久之, 本九町卓, Anh Thi Ngoc DAO (長崎大院・工),
 金 禧珍, 八木光晴 (長崎大院・水環), 経塚雄策 (長崎大・海洋)
- 11:40~12:00 ファイバー状マイクロプラスチックの補足を志向したガラスビーズ・粉碎ガラスファイバ複合フィルタ
 の作製と解析.....°町田慎悟, 荒谷 駿, 亀村茉由, 勝又健一, 安盛敦雄 (東京理科大・先進工)
 (座長:高田秀重 (東京農工大・農))
- 12:00~12:30 総合討論

9月21日(木) 午前

E会場 09:00~12:30

水圏を巡るホットな話題と汽水域(汽水域研究委員会)

(座長:清家 泰 (島根大))

- 09:00~09:05 委員長挨拶・趣旨説明.....°清家 泰 (島根大)
- 09:05~09:30 阿蘇海流域における水環境の現状と今後.....°佐藤圭輔, °笹井貴央, °柘植幹哉, 宮原亮介 (立命館大)
- 09:30~09:55 汽水域繁茂ヨシを材料とする活性炭の製造と水質浄化に関する検討
°山西博幸 (佐賀大), 市坪佑希 (CTI グランドプランニング)
- 09:55~10:20 堆積物中のマイクロプラスチック分別を目的とした基礎実験
°井上徹教 (港空研), 末岡一男, 森澤友博, 浅井貴恵 (東亜建設工業)
- (座長:菅原庄吾 (島根大))
- 10:20~10:45 機械学習を用いた低空航空写真からの干潟環境分類についての研究...°伊豫岡宏樹, 藤永拓矢 (福岡大)
- 10:45~11:10 過去3回行った斐伊川負荷量調査から考える今後必要な調査・解析方法の提言
°神谷 宏, 清家 泰 (島根大)
- (座長:山室真澄 (東京大・新領域))
- 11:10~11:30 ペルオキシ二硫酸カリウム分解法を用いる河川水中懸濁態リンの定量
°菅原庄吾, 早川隼也, 朴 紫暎 (島根大), 引野愛子 (島根県・保環研),
 千賀有希子 (東邦大), 江川美千子, 清家 泰 (島根大)
- 11:30~11:45 斐伊川におけるメタンの挙動
°宮本耀介, 菅原庄吾, 古川京介, 朴 紫暎, 江川美千子, 清家 泰 (島根大)
- 11:45~12:00 テドラーバッグを用いるメタン生成の最適条件の検討
°古川京介, 菅原庄吾, 宮本耀介, 朴 紫暎, 江川美千子, 清家 泰 (島根大)
- 12:00~12:30 総合討論

9月21日(木) 午前

F会場 09:00~12:30 (ポスター発表はG会場)

MS技術と環境微量化学物質(MS技術研究委員会)

(座長:西野貴裕 (東京都・環科研))

- 09:00~09:20 AIQS-LCの実装に向けたデータベース拡充の検討
°大方正倫, 市原真紀子 (大阪市・環科研セ), 宮脇 崇 (北九州市大), 中島大介 (国環研)
- 09:20~09:40 海洋生分解性プラスチックの生分解度と分解生成物量の関係
°黒石佳奈, 苗田千尋, 江頭佳奈, 峯 孝樹, 嶽盛 公昭, 八十島誠 (島津テクノ)
- 09:40~10:00 LC-QTOFMS及びLC-MS/MSを用いたジフェニルグアニジン塩素化体の探索
°市原真紀子 (大阪市・環科研セ), 山本敦史 (鳥取環境大), 中村実沙子 (大阪健康安全基盤研),
 浅川大地 (大阪市・環科研セ), 須戸 幹 (滋賀県大)
- 10:00~10:20 PCDD/Fs分析におけるポリ塩素化ジフェニルエーテルの妨害とその除去に関する検討
°姉崎克典 (北海道・道総研)
- 10:20~10:40 UoA RTI Platformの保持指標変換法で算出可能なLC保持指標の検討
°松神秀徳 (国環研), 頭士泰之 (産総研), 江口哲史 (千葉大),
 浅川大地 (大阪市・環科研セ), 橋本俊次 (国環研)

ポスター発表(ハイブリッド形式) / 口頭 10:40~11:10, ポスター前での自由討議 11:15~12:15

(座長:市原真紀子 (大阪市・環科研セ))

- 10:40~10:45 福井県における水環境中の医薬品類の実態把握
°和田理誠, 三田村啓太, 田中宏和 (福井県・衛環研セ)
- 10:45~10:50 国内水環境における環境残留医薬品等(PPCPs)の環境実態
°西野貴裕, 加藤みか (東京都・環科研), 松村千里, 坂本和暢, 梶 拓也 (兵庫県・環研セ),
 田原るり子, 永洞真一郎 (北海道総研), 長谷川瞳 (名古屋市・環調セ), 山本裕史 (国環研)

- 10：50～10：55 水試料中の溶存態有機窒素化合物を対象とした固相抽出法の検討
 ……………°竹峰秀祐，渡邊圭司（埼玉県・環科国七）
- 10：55～11：00 EPA Method 533 によるポリマー系陰イオン交換固相を用いた PFAS 分析評価
 ……………°高原玲華，長安里奈，国枝 巧，林田寛司，石井一行，高柳 学，太田茂徳（GLサイエンス）
- 11：00～11：05 PFOS・PFOA 分岐異性体の定量方法に関する検討 ……°小林憲弘，土屋裕子，内山奈穂子（国医食衛研）
- 11：05～11：10 PCB 異性体分析と計算化学 ……………°中野 武（大阪大・環安研管セ）
- 11：15～12：15 ポスター前での自由討議
 （座長：松村千里（兵庫県・環研セ））
- 12：20～12：30 セッション総括

9月21日（木）午前

H会場 09：00～12：30

持続可能な社会に向けた水処理・資源回収技術（産業排水の処理・回収技術研究委員会）

（座長：鈴木重浩（メタウォーター））

- 09：00～09：40 e-methane 製造技術の開発 – バイオメタネーションを中心に – ……………°坪田 潤（大阪ガス）
- 09：40～10：20 持続可能な微細藻類培養に向けた藻回収，CO₂ 供給，培地再利用技術……………°山村 寛（中央大）
 （座長：尾原 徹（住友重機械エンバイロメント））
- 10：25～10：40 塩基性高分子ゲル固定化亜硝酸菌による部分硝化反応の促進
 ……………°後藤健彦，船引達哉，末永俊和，金田一智規，中井智司（広島大）
- 10：40～10：55 嫌気性アンモニア酸化法を用いた実機浸出水処理の紹介
 ……………°高橋惇太，新庄尚史，楠本勝子（水 ing），西村隆司（水 ing エンジ）
- 10：55～11：10 凝集速度を指標とした攪拌状態の定量評価（Ⅳ）……………°出 健志（東芝インフラシステムズ）
- 11：10～11：25 AI を活用した水処理設備の異常予兆監視システム
 ……………°八幡齊晃，北島慶一，照井茂樹，岸澤夏樹（日立プラントサービス）
 （座長：岡本裕行（アサヒグループエンジニアリング））
- 11：30～11：45 最新の水リサイクル技術……………°落合弘明（栗田工業）
- 11：45～12：00 嫌気排水処理からのエネルギー・物質回収技術……………°清川達則，橋本庸平（住友重機械工業）
- 12：00～12：15 OARO 法による排水中の硫酸アンモニウム濃縮回収システム
 ……………°若山 聖，中村友綺，中野 徹，恵良 彰（オルガノ）
- 12：15～12：30 スポンジ担体を用いた下水由来微細藻類の培養・回収手法とエネルギー生産に関する検討
 ……………°堀野太郎，野口基治（メタウォーター），日野佳城，高部祐剛（鳥取大）

若手研究紹介（オルガノ）セッション

9月20日（水）午前

H会場 09：00～12：30

（司会：越後信哉（京都大））

09：00～09：05 選考委員長開会挨拶…………… 入江政安（大阪大）

09：10～09：35 都市下水処理パイロットスケール MBR の長期運転における槽内バイオポリマーの量・質的变化
…………… 角田貴之（中央大）

09：35～10：00 Development of a Novel Anaerobic Treatment System for Azo Dye-Contaminated Wastewater
…………… Thu Huong NGUYEN（長岡技科大）

10：00～10：25 The Effect of Antibiotic-Resistant Bacteria and Antibiotic-Resistant Genes Released from Wastewater
Treatment Plants on the Receiving River…………… Xie Hui（謝暉）（宮崎大）

10：25～10：50 トウガラシ微斑ウイルスの水中病原ウイルスに対する代替指標性と実浄水工程における処理性
…………… 白川大樹（北海道大）

（司会：井上大介（大阪大））

11：05～11：30 Hydrolysis of Polyaluminum Chloride and its Effect on Coagulation Performance: Role of Inorganic
Ions…………… Yize Chen（陳 芸澤）（東京設計事務所）

11：30～11：55 金ナノ粒子プローブを用いた環境中微生物の簡易分析法の開発…………… 中島芽梨（北海道大）

11：55～12：20 精密膜ろ過におけるウイルスの挙動－実処理の除去能、表面相互作用および前凝集の影響－
…………… 安井 碧（京都大）

メタウォーター賞受賞者講演

9月21日（木）午後

H会場 13：30～14：10

13：30～14：10 水環境中に残留する水田施用農薬の Polar Organic Chemical Integrative Sampler（POCIS）とグラブサ
ンプリングによる時間加重平均濃度の比較
…………… 須戸 幹（滋賀県大），梶原暢人（滋賀県大院），岩間憲治（滋賀県大）